

## 投資事業評価調書(新規)

部課室名	街路課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	課長 玉田 尋三 (濱 浩二)	内線	4 4 7 4 ( 4 4 8 0 )
------	-----	---------------------	--------------------	----	------------------------

事業種目	街路	事業名	事業区間	総事業費	約 13 億円
		都市計画道路 朝霧二見線(谷八木工区)	明石市大久保町谷八木	内用地補償費	約 10 億円
所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
明石市大久保町谷八木			H19 年度	H19 年度	H24 年度
事業目的			事業内容		
<p>本路線は、国道 2 号及び国道 250 号を補完し東播磨地域臨海部の東西交通を担う幹線道路である。 今回、以下の目的から事業を計画する。 広域ネットワークの形成 本路線は明石市中心市街地部より順次施行を行っているが、今回、明石市施行の八木松陰線との一体的整備により、東播磨地域臨海部の東西交通を担う幹線道路である国道 2 号及び国道 250 号を補完する機能が向上するため、八木松陰線の施行に併せ交差点付近を整備する。 歩行者・自転車等の安全性向上 広幅員の歩道の設置により、歩行者・自転車等の安全性の向上を図る。</p>			<p>道路改築(拡幅) L=400m 現況:2車線 歩道有り(片側) W=5.5(7.7) 計画:2車線+3.0m 両側歩道 W=6.0(16.0) 昭和 21 年都市計画決定 交通量 自動車 現況 : 12,619 台/日(H18 年実測) 計画 : 11,600 台/日(H42 年推計) 歩行者現況: 173 人/12h(H18 年実測) 自転車現況: 88 台/12h(H18 年実測) 〔負担割合 国 0.55、県 0.225、市 0.225〕 混雑度;1.3</p>		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>本路線は、国道 2 号及び国道 250 号を補完し東播磨地域臨海部の東西交通を担う幹線道路である。現況は沿道に谷八木小学校及び病院があるにも係わらず、歩道が未整備であるため、整備により安全性の向上を図るとともに、八木松陰線との交差点における将来の交通需要に対応できる道路空間が確保できる。</li> <li>本路線は、災害時の緊急輸送道路として指定されており、早急に整備する必要がある。</li> </ul>				
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>明石市の南北幹線道路である八木松陰線との一体的な整備により、地域間の連携を強化することで活性化を図ることができる。</li> </ul>				
快適性、ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> <li>沿道に小学校及び病院が立地しているため、バリアフリーに対応した歩道を設置することにより、児童、高齢者及び障害者等に配慮している。</li> </ul>				
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>兵庫県の社会基盤整備プログラム及び明石市の街路整備プログラムに前期(H19 年度まで)着手路線に位置づけられ、広報誌により公表されている。</li> </ul>				
(2)有効性・効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>費用便益比 B / C = 1.6</li> <li>朝霧二見線と八木松陰線との一体的な整備により、東播磨地域の東西及び南北交通の円滑化を図り、また、歩道整備による安全性向上を図ることにより交通環境の改善を図ることができる。</li> </ul>				
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>車道は低騒音舗装、歩道はゆとりある空間を確保し植樹と透水性舗装により、歩行者の利便性及び安全性に配慮している。</li> </ul>				
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回、既に事業着手している明石市施行の八木松陰線との一体整備により、東西及び南北交通のネットワーク機能の強化を図るとともに、歩行者の安全性の確保を図ることができる。</li> </ul>				